

# QMS委員会 2021年度事業計画

## 第4号議案

2021年7月30日

CIAJ QMS委員会

## ◆ 目次

1. 活動方針
  2. 運営体制
  3. CIAJ本体からの指示事項
  4. 2020年度の申し送り事項への対応
  5. 2021年度の運営方針
  6. 2021年度の活動計画
- [ご参考] 外部機関との連携（行政・社会性）**

# 1. 活動方針

## 活動方針

・グローバル経済の中、**3つの活動視点(会員企業, 行政, 社会性)**により、ISO 9001に準じたQMSを活用し、**会員企業の製品品質/サービス品質及び経営品質のパフォーマンス向上を目指す。**

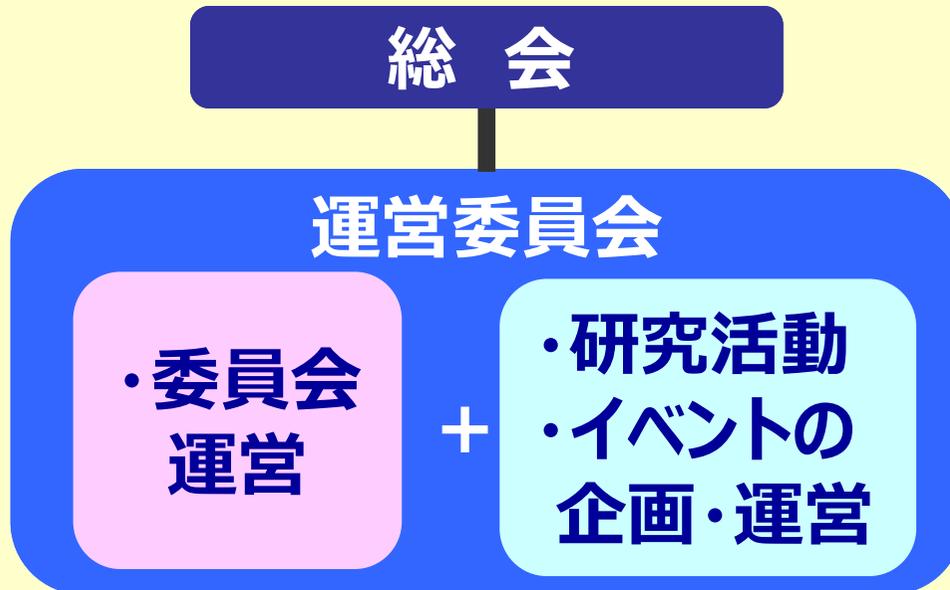


< **3つの活動視点** >

## 2. 運営体制

### 運営体制

- 運営委員会：委員長, 副委員長, 運営委員, 会計監事, 特別委員, フェロー
- 運営委員会開催時, 各イベントの企画検討状況・進捗状況の確認, 成果物等のレビューを実施
- QMS研究活動は運営委員会開催時や各イベントとのコラボレーションによる運営一体化にて効率的な委員会運営を実現



会員企業数	：	9社
委員長	：	1名
副委員長	：	2名
運営委員	：	1名(TC176委員含む)
特別委員	：	1名
会計監事	：	1名(副委員長兼務)
フェロー	：	2名

(2021年7月26現在)

## 3. CIAJ本体からの指示事項

### 委員会活動への指示事項

- ① 事業計画策定方針を考慮した「活動の目的、活動計画の策定」
- ② 共通経費の一部負担（繰越金の取り扱いについては、共通経費負担に充てることを可能とする）
- ③ 予算精度を高めるための実行をともなった予算値策定
- ④ 法人としてのコンプライアンスの遵守

### QMS委員会の取組み

- （1）2021年度の活動計画（P8～P10参照）を実施し、会員企業におけるQMS活動の基盤強化・向上に貢献する。
- （2）イベント・企画の実施については、会員企業にとって役立ち、参加し易い企画（社会状況、事業環境変化、公益性の観点を踏まえ）をミッションとし、会員企業へ募集を行う。
- （3）会員企業とのダイレクトなコミュニケーションを定期的 to 実施し、QMS委員会の将来の活動の方向性について、意見収集するとともに、活動を活性化するため、運営へのメンバー募集を継続していく。

## 4. 2020年度の申し送り事項への対応

### 2020年度活動のふり返りをふまえた申し送り事項

コロナ禍を切っ掛けに変化した企業活動，QMS活動を踏まえ，会員企業の期待に応えつつ，QMS委員会活動のさらなる運用の効率化を目指す。

### 申し送り事項に対する2021年度の対応

QMS委員会の活動について，運用の効率化とともに，会員企業からの様々なご意見（ニーズや課題等）や現在のコロナ禍等の社会状況も鑑み，会員企業にとって，役立ち，参加しやすい工夫・企画（オンライン開催，職場で活用できる実践的な講義，気付きを得る『一見の価値あり』の見学先の選定など）を検討し，試行する。

## 5. 2021年度の運営方針

### 2021年度の運営方針

#### 『QMSのプロセスを改善する』(継続)

テーマ：QMSのプロセスを順応性，柔軟性のあるものに変えるには

#### 『QMSのプロセスを改善する』とは・・・

- 様々な組織において，現在運用しているQMSが組織にとっていつまでも最適なもので有り続けることは，**事業環境の変化や技術革新などの影響を受け，非常に難しい。**
- 昨年度から未だ収束の状況が不透明であるコロナ禍の社会状況において，**QMSのプロセスをどう改善すれば，対応していけるのかを検討することが必要になってきている。**

#### なぜ『QMSのプロセスを改善する』なのか・・・

- 組織としてはQMSを運用しているが，『**QMSのパフォーマンスが上がらないこと**』や『**QMSの形骸化**』に再度陥っていないだろうか？特に**社会の変化や旧来から大きく変わった現在の働き方の変化（New Normal対応）に即したプロセス改善ができていますか？ etc**

## 6. 2021年度の活動計画 (1/3)

委員会運営	内容
運営委員会	<p>QMS委員会の意思決定の会議体。            QMS委員会の活動方針及びそれに伴う各活動の内容について、検討・議論の上、整合を行う場であり、また、研究活動も行う場。</p>
メルマガによる 会員向けの情報 発信	<p>会員向けのメールマガジンによる、QMS委員会のイベント・企画の告知/報告、QMS関連の最新動向などのQMS関連情報の定期的なプッシュ型情報の発信。</p>
情報収集ならびに 行政・社会への貢 献	<p>TC176国内委員会への委員派遣、ISOフィードバック調査や規格制定へのコメント実施。            標準化/品質関連諸団体のセミナー・教育参画による情報収集実施。</p>
研究活動	内容
QMSのプロセスを 柔軟性、順応性 のあるものに変え るにはどの様に考 え、活動していけ ば良いのかを研究	<p>「QMSのプロセスを順応性、柔軟性のあるものに変えるには」をテーマとし、社会状況や事業環境の変化、コロナ禍などの影響を受け、New Normalの対応を行いながら、最適なQMSのプロセスを目指すにはどの様に考え、活動していけば良いのかをISO 9001 品質マネジメントシステムの本質を考え、研究活動を進めていく。</p>

## 6. 2021年度の活動計画 (2/3)

イベント企画・運営	内容
QKM アクティブラーニング	実践的なQMSの学びの場（講義形式，ワークショップ形式等） 組織的学習のため，リスクを見つけ出し・機会(オポチュニティ)を自主的に取りにいく能力を身に付ける場。
QKM e-ラーニングサービス	ISO 9001:2015規格解釈に加え，品質管理基礎講座；4コースを継続して提供。
TL9000セミナー	TL 9000の外部機関と連携したセミナーを提供。
異業種見学会	異業種の品質に関わる活動や交流を通して気付きを得る「異業種見学会」の開催。
QMSサロン	会員企業においてQMS推進に携わる方を交え，QMSへの知的資産活用やQMSの高度化活用への気づきの場を提供。 （会員企業メンバの気づきの声をふまえ，必要に応じてQMS研究活動へフィードバックする）
HPの運営	QMS委員会のHPを定期更新し，会員企業へ情報発信。

# 6. 2021年度の活動計画 (3/3)

2021	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
			△ オンライン総会									
委員会 運営				△ メルマガ発行				△ メルマガ発行			△ メルマガ発行	
				△ 運営委員会		△ 運営委員会		△ 運営委員会	△ 運営委員会	△ 運営委員会	△ 運営委員会	
			行政・社会貢献活動 (TC176国内委員会 他)									
研究 活動				△ 委員会 (研究)		△ 委員会 (研究)		△ 委員会 (研究)		△ 委員会 (研究)		△ 委員会 (研究)
			QMSのプロセスを順応性、柔軟性のあるものに変えるにはをテーマとした研究									
イベント 企画 運営			QMS サロン <small>(不定期開催)</small>								オンライン懇談会	
							△ QKM アクティブ ラーニング		△ QKM アクティブ ラーニング		△ 異業種 見学会	
			△ TL 9000セミナー				△ TL 9000セミナー					
		QKM e-ラーニング										

一般社団法人  
情報通信ネットワーク産業協会



**C I A J QMS委員会のHP**  
**URL : <https://www.ciaj.or.jp/qms/>**

## 【ご参考】 外部機関との連携（行政・社会性）

